

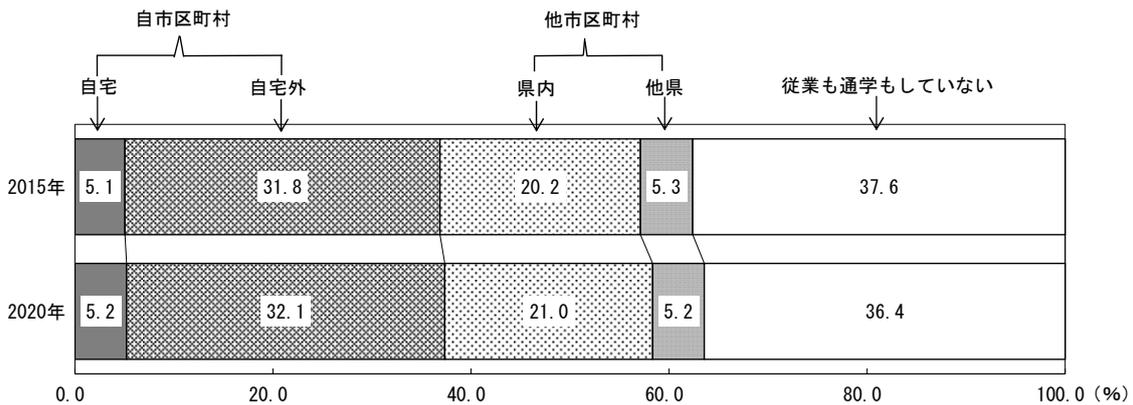
令和2年国勢調査 従業地・通学地による人口・就業状態等集計 結果の要約

従業地・通学地別人口

総人口に占める従業又は通学をする者の割合は2015年に比べ上昇
従業地・通学地別にみると、「自市区町村」、「他市区町村」が共に上昇

(結果の概要3ページ)

図1 従業地・通学地別人口の割合—全国 (2015年～2020年)



注) 不詳補完値による。

表 従業地・通学地別人口—全国 (2015年～2020年)

従業地・通学地	実数 (人)		増減数 (人)	割合 (%)		ポイント差
	2015年 (平成27年)	2020年 (令和2年)	2015年 ～2020年	2015年 (平成27年)	2020年 (令和2年)	2015年 ～2020年
総数	127,094,745	126,146,099	-948,646	100.0	100.0	0.0
従業も通学もしていない 1)	47,812,586	45,971,683	-1,840,903	37.6	36.4	-1.2
自市区町村	46,853,438	47,123,163	269,725	36.9	37.4	0.5
自宅	6,420,597	6,577,533	156,936	5.1	5.2	0.2
自宅外	40,432,841	40,545,630	112,789	31.8	32.1	0.3
他市区町村	32,428,721	33,051,253	622,532	25.5	26.2	0.7
県内	25,709,821	26,470,349	760,528	20.2	21.0	0.8
他県	6,718,900	6,580,904	-137,996	5.3	5.2	-0.1
うち就業者	63,409,191	64,995,224	1,586,033	100.0	100.0	0.0
自市区町村	35,010,736	35,686,132	675,396	55.2	54.9	-0.3
自宅	6,420,597	6,577,533	156,936	10.1	10.1	-0.0
自宅外	28,590,139	29,108,599	518,460	45.1	44.8	-0.3
他市区町村	28,398,455	29,309,092	910,637	44.8	45.1	0.3
県内	22,575,091	23,493,685	918,594	35.6	36.1	0.5
他県	5,823,364	5,815,407	-7,957	9.2	8.9	-0.2

注) 不詳補完値による。

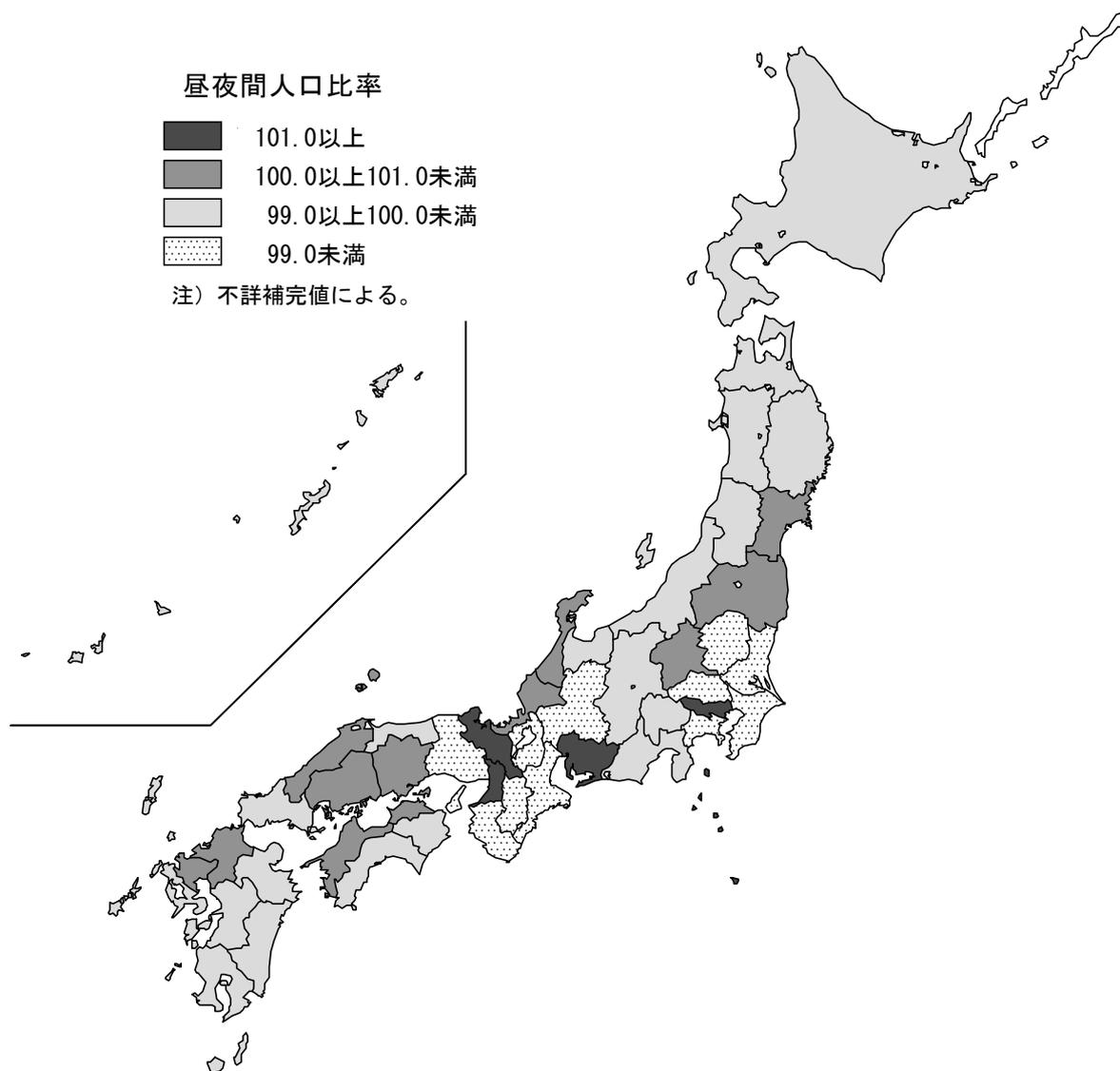
1) 労働力状態「完全失業者」、「家事」及び「その他」

昼夜間人口比率

昼夜間人口比率は、東京都が119.2と最も高く、埼玉県が87.6と最も低い

(結果の概要6ページ)

図2 昼夜間人口比率—都道府県(2020年)



問合せ先

総務省統計局 統計調査部 国勢統計課 審査発表係

TEL : 03-5273-1156 (直通) Eメール : c-shinsa@soumu.go.jp